

# エビデンス

(食品原料)

製品名：マリンプラセンタ®

改訂日：令和元年9月1日

製品略号：MP

ページ：1/2

## 【更年期障害に関する試験】

食品原料マリンプラセンタの一般成人モニターを使った更年期障害に関する試験を行った。

## 【試験機関】

(株)メディカルインテリジェンス (東京都千代田区)

## 【摂取期間】

8週間摂取 (2008年1月下旬~3月下旬)

## 【飲用方法】

1日4粒の錠剤を摂取した (250mg/粒)。…マリンプラセンタ摂取量：490mg/day

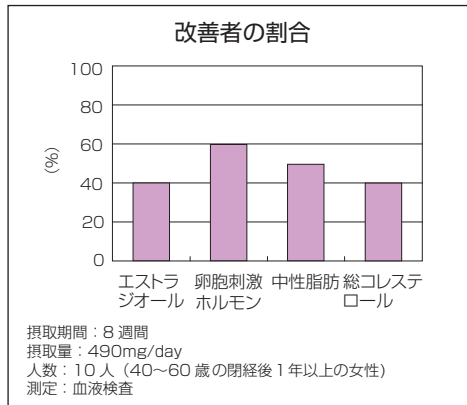
## 【モニター】

40~60歳の女性で、閉経後1年以上経過している人で、不定愁訴 (不眠・ホットフラッシュ・動悸・倦怠感・関節痛・いろいろななど) がある人10名。

## 【試験結果】

### 1) エストラジオール (E2)、卵胞刺激ホルモン (FSH)、中性脂肪、総コレステロールの変化

各測定項目において、数値が改善方向に変化した方の割合 (改善者の割合) について算出したものを以下に示す。



「マリンプラセンタ」は株式会社日本バリアフリーの登録商標です

当社の登録商標の使用を希望される場合には、当社への事前の連絡及び当社の許諾が必要となります。

※当社製品を配合した健康食品等の表示・広告宣伝は関連法規に従ってください。

※当資料にある文章・画像等の無断転載・使用を禁じます。

# エビデンス

(食品原料)

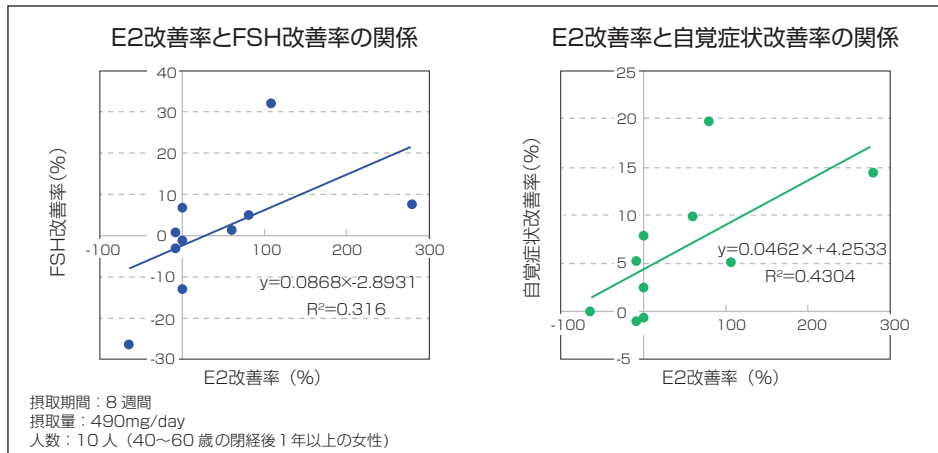
製品名：マリンプラセンタ®

改訂日：令和元年9月1日

製品略号：MP

ページ：2/2

## 2) エストラジオール (E2)、卵胞刺激ホルモン (FSH)、自覚症状改善率の変化



エストラジオール (E2) の改善率と卵胞刺激ホルモン (FSH) の改善率の間には、正の相関関係がみられた。また、エストラジオール (E2) の改善率と自覚症状の改善率の間にも正の相関関係がみられた。

### 【まとめ】

マリンプラセンタは、8週間の摂取においても、いわゆる更年期障害の症状を訴える閉経後の女性に対し、女性ホルモンのバランスの改善を促し、それとともに、様々な更年期障害の症状を緩和することが示唆された。

「マリンプラセンタ」は株式会社日本バリアフリーの登録商標です

当社の登録商標の使用を希望される場合には、当社への事前の連絡及び当社の許諾が必要となります。

※当社製品を配合した健康食品等の表示・広告宣伝は関連法規に従ってください。

※当資料にある文章・画像等の無断転載・使用を禁じます。